



園だより

令和8年5月1日

南大沢こども園

ここ近年には珍しく、五月が雨とともにやってきました。地中にたっぷりと水分がしみわたり、乾ききった冬から潤いの季節を取戻してくれるでしょう。やがて太陽が元気に顔を出して緑が一層力強い色に変わります。夏に向かってどんどん成長していく植物と同じように、子どもたちも毎日の出来事や周囲の環境から様々なことを学び遅く成長していきます。大人から伝えられる生活や遊びのルールはもちろんのこと、友達と遊ぶ中で覚えること、感じることを、そして何より大切にしたいのは、自らやりたい！これは何だろう？試してみたい！と思ったことをやってみる体験です。園生活は長時間の集団生活ですので、どうしてもたくさんのルールの中で生活していかなければなりません。子どもたちの興味に寄り添いながら、挑戦したり探求したりできる環境を作って、日々の保育を進めていきたいと考えています。

進級入園からひと月が経ち、生活リズムが整って楽しく園に通う様子がみえます。慣れたところでゴールデンウィークに入り、ご心配な保護者さんもいらっしゃると思いますが、ひと月の積み重ねを信じましょう。お出かけの予定が盛りだくさんのご家庭もあるかと思います。園児の皆さんはこのひと月、新しい環境になれることで、緊張や体力の消耗も少なからずあったことと思います。お休みのスケジュールの中に疲労回復も入れていただき、7日には笑顔で再開したいと思います。今月も元気に登園してください。

春の遠足

ナゼナゼ、グングン、ドンドン組は19日（火）に、大型バスに乗って相模原市立麻溝公園・県立相模原公園に出かけます。2つの公園は隣接していて麻溝公園の動物広場を見学してから相模原公園に移動します。木陰の道や大きな噴水が美しく、さわやかな五月の風を満喫してきます。お忙しい中ではありますが、各ご家庭でお弁当の準備をお願いしております。芝生広場でのお弁当はこの日一番の楽しみです。キャラ弁でなくて大丈夫。お子様の好きなものを、自分で食べきれるだけ準備してあげてください。フォークやお箸も忘れずをお願いします。詳細はご案内のお手紙を配付しますのでご覧ください。